

事務事業マネジメントシート(平成23年度実績と平成24年度計画)

平成24年 6月26日更新

事務事業名	ふれあい館維持管理事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連		
総合計画	政策	4	みんな元気で笑顔あふれるまちづくり			所属部	健康福祉部	課長名	可徳 精至
体系	施策	16	高齢者の自立と社会参加の促進			所属課	高齢者支援課	担当者名	米澤 伸仁
	基本事業	47	高齢者の社会参加の促進			所属班	高齢者保険班	(内線)	2144
予算科目	会計一般	款3	項1	目6	事業連番10432	法令根拠	合志市保健福祉センターふれあい館条例・同施行規則 指定管理協定書・		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 23年度で終了 <input type="checkbox"/> 23年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		(開始年度 18 年度) ~ (年度)			

★事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)

【事業の内容】	<p>○平成14年6月、市民の健康維持及び増進に努め健康で明るい住みよいまちづくりのため「ふれあい館」が開館した。</p> <p>○平成18年9月、指定管理者制度による管理運営に移行した。※平成16年度地方自治法改正により</p> <p>○ふれあい館の管理運営を指定管理者(社会福祉法人合志市社会福祉協議会)に行わせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各年度の指定管理料及び支払方法について年度協定を締結する。</li> <li>・モニタリングの実施(月次業務報告書、年次事業報告書、アンケート結果報告等を受けて管理運営状況を確認する。)</li> <li>・年間修繕額が12万円を超えたとき、指定管理者と費用負担の協議を行い、市が負担する修繕を行う。</li> </ul> <p>○今期の指定期間が23年度(H24.3.31)で終了するため、次期(24年度以降)指定管理者の指定の手続きが必要である。</p>
【業務の流れ】	<p>【毎年度】○年度協定の締結 ○モニタリングの実施(月次報告書等の確認) ○市が負担する修繕の実施 ○指定管理料の支払(四半期毎)</p> <p>【更新の前年度】○管理方法・募集方法・指定期間の決定(政策推進本部一議会全協説明) ○指定管理者の募集(募集要項と仕様書の作成・配布、募集説明会、申請書審査) ○選定委員会の開催(選考審査、候補者決定) ○議会への提案 ○指定管理者の指定 ○指定管理基本協定の作成・締結</p>
【主な予算費目】	需用費(修繕費・施設修繕費)、委託料(指定管理料)
【意見や要望】	<p>指定管理者は公募により選定すべきとの意見がある。</p> <p>非公募の場合は、明確な理由が必要であるとの意見がある。(指針に示す「現在管理している団体の設立経緯や社会的役割を考慮した場合…」を理由に非公募とする場合であっても、今に至ってもなお、他の団体に比べて有利であるとの確認を示すこと。)</p> <p>関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか?</p>

1 現状把握の部(DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標	新規・拡充区分:	
① 手段(主な活動) 23年度実績(23年度に行った主な活動)(DO)	24年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)	
<p>【定例】○年度協定の締結 ○モニタリングの実施(月次報告書等の確認) ○市が負担する修繕の実施 ○指定管理料の支払(四半期毎)</p> <p>【更新】○管理方法・募集方法・指定期間の決定(政策推進本部一議会全協説明) ○指定管理者の募集(募集要項と仕様書の作成・配布、募集説明会、申請書審査) ○選定委員会の開催(選考審査、候補者決定) ○議会への提案 ○指定管理者の指定 ○指定管理基本協定の作成・締結</p>	<p>【定例】○年度協定の締結 ○モニタリングの実施(月次報告書等の確認) ○市が負担する修繕の実施 ○指定管理料の支払(四半期毎)</p>	
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	予算の主な増減の理由	
→ ア: 施設修繕件数	件	雨水浸入を防止するための外壁建具周りコーキング打替え等による工事請負費の増。
イ: 施設修繕金額	千円	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等	② 対象指標(対象の大きさを表す指標)	(単位)
市民(利用者)	→ ア: 利用者数	人
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)	③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)	(単位)
不都合なく安全に利用してもらう。	→ ア: 施設・サービス等について満足と答えた割合	%
*③成果指標設定の理由と24年度目標値設定の根拠		総トータルコスト全体計画 ~ 年度
利用者アンケート(施設・サービスに対する満足度)の結果は、意図の達成度を表す指標として適している。全ての利用者に満足していただきたいと考え100%に設定した。		0

各指標・総事業費の推移	単位	21年度	22年度	23年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	
		実績(決算)	実績(決算)	目標(当初予算)	実績(決算)	目標(当初予算)	予定	見込	見込	
① 活動指標	ア 件	2	21	2	23	10	10	10	10	
	イ 千円	472	1,375	320	1,105	500	500	500	500	
② 対象指標	ア 人	51,909	58,520	58,520	53,258	58,000	58,000	58,000	58,000	
	イ									
③ 成果指標	ア %	0	0	100	98	100	100	100	100	
	イ									
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円							
		都道府県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円							
		繰入金	千円							
	(A) 事業費計	一般財源	千円	25,004	29,944	26,340	26,609	27,564	26,500	26,500
		(A) 事業費計	千円	25,004	29,944	26,340	26,609	27,564	26,500	26,500
		(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0
		(B) 人件費計	千円	1,150	1,194	1,190	1,049	1,194	1,194	1,194
トータルコスト(A)+(B)	千円	26,154	31,138	27,530	27,658	28,758	27,694	27,694		

事務事業名	ふれあい館維持管理事業	所属部	健康福祉部	所属課	高齢者支援課
-------	-------------	-----	-------	-----	--------

## 2 評価の部 (SEE)

\*原則は23年度の後評価、ただし複数年度事業は23年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	①23年度目標達成度評価 事務事業の当年度実績は当年度目標値を達成したか、未達成の場合その原因は？	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 利用者アンケートでは、「料金設定」「施設内外の清掃や施設的美観」「施設の設備等」の事項において、不満足な点の指摘をいただいている。
	②24年度目標達成見込み 事務事業の次年度目標値に対して次年度の見込みはついているのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 指定管理者においては、不満足と指摘いただいた事項の内容を確認し、適切に対応することとしている。
有効性評価	③成果の向上余地 次年度以降にこの事務事業の成果を向上させる余地はあるか？成果が頭打ちになってないか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 指定管理者による従業者への接遇教育や日々の施設・設備点検等により、利用者の満足度を上げることができる。また、修繕費負担協議額を引上げることで、指定管理者による迅速な対応が図られ利用者の満足度をあげることができる。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 ふれあい館には指定管理者(社協事務局)が入居しており、施設管理業務以外の多岐にわたる福祉に関する業務の遂行を考えると、現状での指定管理者制度による管理運営以外に手段がない。
効率性評価	⑤事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 指定管理者が当施設で展開している介護保険事業からの負担を高めれば指定管理料の削減が図られる。指定管理者・施設利用者のエコ意識を高める取組み等によって光熱水費を削減することができる。
	⑥人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 指定管理者を導入しており、直営と比べると業務時間においては削減されている。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 市民が利用する公共施設であり、公平・公正である。
役割分担評価	⑧行政の役割分担の適正化 事業事務のやり方や手段においてこれまでの行政、市が行ってきた範囲を住民や地域・団体に移行できないか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 指定管理者制度により管理運営している施設である。

## 3 評価結果の総括 (SEE) ※事務事業全体の振り返り、成果及び反省点等を記入

施設の設置目的に沿った運営がなされ、良好な運営状況である。  
利用者調査(アンケート)回答は昨年より増えたが、まだ多くの回答を得ることができるようアンケートの方法に工夫が必要である。

## 4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

<p>(1) 今後の事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可</p> <p><input type="checkbox"/>廃止 <input type="checkbox"/>休止 <input type="checkbox"/>目的再設定 <input type="checkbox"/>事業統廃合・連携 <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善(有効性改善)  <input checked="" type="checkbox"/>事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/>事業のやり方改善(公平性改善)  <input type="checkbox"/>現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</p> <p>修繕負担協議額を引上げることで、指定管理者による迅速な対応が図られ利用者の満足度をあげることができる。 指定管理者が当施設で展開している介護保険事業からの負担を高めれば指定管理料の削減が図られる。</p>	<p>(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td>○</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上	○			維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上	○																				
	維持																					
	低下																					
<p>(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題(壁)とその解決策</p> <p>24年度から指定管理料の修繕負担協議額を50万円を超えたときとして協定を締結する。 介護保険事業からの負担(割合)をどのように捉えるのか。光熱水費、清掃等管理業務、施設・設備の維持更新等を適切に区分すること。</p>																						